

組織活性化のための slack 入門ワークショップ

講師：藤原 茂晴 (Slack Japan 株式会社)

slack とは？

チームワークを活性化するコラボレーションハブ

プロジェクトに関するディスカッションから、重要な文書、チームの飲み会のお知らせまで。あらゆる情報が Slack にすっきり整理されます。チーム全員と情報が1か所に集まり、簡単に検索できるようになるので、オンラインでのコラボレーションもまるで実際に顔を合わせているように容易になります。(Slack 公式サイトより)

2019
5/24
Fri.

概要

組織内で頻りに交わされるメールの代替として、近年、注目されているのが slack です。プロジェクト単位での情報共有・円滑なコミュニケーションのために活用されるほか、ゼミや教室活動、イベントなどにおいても活用され始めています。

そこで今回は Slack Japan から藤原氏をお招きし、「slack を触ったことがない方」「興味はあるけれど、どう使ったらいいのかわからない方」などに対して、ハンズオンによるワークショップを行います。まずは触ってみることから始めてみませんか？

16:00~17:30 (15:30 受付開始)

会場：筑波大学 CA棟 304 教室



<http://p01.work/0/tsukuba-slack2019>
(先着50名)

参加費：無料 (学内外を含め、どなたでも参加できます。)

参加される方は必ずご自身のPC/タブレットをお持ちください。

参加に際して、必要な設定は登録後3日以内に案内メールを送付いたします。

参加される方は事前にお申し込みください。(お申し込みのない方は参加できません)

本ワークショップに関するお問い合わせは、

筑波大学 CEGLOC 日本語・日本事情遠隔教育拠点まで、ご連絡ください。 jp-kyoten@un.tsukuba.ac.jp

主催：筑波大学 CEGLOC 日本語・日本事情遠隔教育拠点

 @jp_kyoten